

利用上の注意

- 1 平成12年国勢調査結果については、先に「平成12年国勢調査結果速報（福岡県）」で速報値を公表しているが、今回の数値とは必ずしも一致しない。本県分については今後この確定値を使用願いたい。
なお、全国及び各都道府県の数値も確定値を用いている。
 - 2 各年の数値は特に断りのない限り各回の国勢調査の数値で、年号の断りのない数値は平成12年の結果である。
 - 3 国土交通省国土地理院（以下「国土地理院」という。）が公表する全国・都道府県・市区町村別面積（平成12年10月1日現在）には、その一部に、市区町村の境界に変更等があっても国土地理院の調査が未了のため変更以前の面積が表示されているもの、境界未定のため関係市区町村の合計面積のみが表示されているものがある。これら（直方市・小竹町・潁田町、田川市・糸田町、遠賀町・鞍手町、宮田町・若宮町、添田町）については、利用者の便宜を図るため、総務省統計局において面積を推定している。したがって、これらの市区町村別面積は、国土地理院が公表する面積とは一致しないことがある。
 - 4 主な指数等の算出方法
 - (1) 人口増加率 : $\text{当該期間の増加数} / \text{期初人口} \times 100$
 - (2) 人口性比 : $\text{男性人口} / \text{女性人口} \times 100$
 - (3) 平均年齢 : $\text{年齢(各歳)} \times \text{各歳別人口} / \text{総人口} + 0.5$
 - (4) 年齢中位数 : 人口を年齢順に並べたとき、その中央で全人口を2等分する境界点にある年齢
 - (5) 年少人口指数 : $\text{年少人口} / \text{生産年齢人口} \times 100$
 - (6) 老年人口指数 : $\text{老年人口} / \text{生産年齢人口} \times 100$
 - (7) 従属人口指数 : $(\text{年少人口} + \text{老年人口}) / \text{生産年齢人口} \times 100$
 - (8) 老年化指数 : $\text{老年人口} / \text{年少人口} \times 100$
- 注1) 年齢3区分人口
年少人口 : 0～14歳人口
生産年齢人口 : 15～64歳人口
老年人口 : 65歳以上人口
- 注2) 年齢3区分人口割合
年少人口割合 : 総人口に占める年少人口の割合
生産年齢人口割合 : 総人口に占める生産年齢人口の割合
老年人口割合 : 総人口に占める老年人口の割合
- 5 人口集中地区は当該地域名にDIDsを付して表章している。
なお、人口集中地区は昭和35年国勢調査から新たに設定されたもので、平成12年国勢調査の「人口集中地区」は平成12年国勢調査基本単位区を基礎単位地域として設定された。
 - 6 使用記号の説明
0.0、0.00 : 0.05未満、0.005未満
- : 皆無、該当数字なし
... : 数値が不明
(-) : 負数

7 本結果概要における地域（4区分）

福岡地域：福岡市、甘木市、筑紫野市、春日市、大野城市、宗像市、太宰府市、前原市、古賀市、筑紫郡、糟屋郡、宗像郡、朝倉郡、糸島郡

筑後地域：大牟田市、久留米市、柳川市、八女市、筑後市、大川市、小郡市、浮羽郡、三井郡、三潞郡、八女郡、山門郡、三池郡

筑豊地域：直方市、飯塚市、田川市、山田市、鞍手郡、嘉穂郡、田川郡

北九州地域：北九州市、行橋市、豊前市、中間市、遠賀郡、京都郡、築上郡

8 本結果概要における広域圏（10区分）

福岡都市広域圏：福岡市、筑紫野市、春日市、大野城市、宗像市、太宰府市、前原市、古賀市、筑紫郡、糟屋郡、宗像郡、糸島郡

甘木・朝倉広域圏：甘木市、朝倉郡

八女・筑後広域圏：八女市、筑後市、八女郡

久留米広域圏：久留米市、大川市、小郡市、浮羽郡、三井郡、三潞郡

有明広域圏：大牟田市、柳川市、山門郡、三池郡

飯塚広域圏：飯塚市、山田市、嘉穂郡

田川広域圏：田川市、田川郡

直方・鞍手広域圏：直方市、鞍手郡

北九州都市広域圏：北九州市、中間市、遠賀郡

京築広域圏：行橋市、豊前市、京都郡、築上郡

9 本結果概要についての問い合わせは下記に願います。

福岡県企画振興部調査統計課生活統計第一係

TEL 092-643-3186（直通）

092-651-1111（県庁代表）（内線 2771・2770）

〒812-8577 福岡市博多区東公園7番7号